



ふくもっちゃんの部屋 ～どでかい本～

本の大きさは実にさまざま。みなさんは今まで、図書館から30cm以上の本を借りたことがありますか？
今回は、西口ライブラリーで所蔵している **どでかい本トッパ** を紹介します。※出版年：1980年～2020年6月時点



第1位：43cm

『新日本分県地図 全国地名総覧 附・公共施設一覧 平成15年度新版』
浅香幸雄 監修 国際地学協会 館内閲覧のみ (R291. 0-シンニ)

第2位：36cm

『恐竜探検 最新データでよみがえる恐竜』
デヴィッド・ランバート 文 高橋 敦子 訳／福音館書店 貸出可能 (457-ランバ)

『宇宙探検 写真で見る宇宙の旅』
ピーター・ボンド 文 小葉竹 由美 訳／福音館書店 貸出可能 (440-ボンド)

第3位：35cm

『田中一村作品集』
田中 一村 画 NHK 出版 編 日本放送出版協会 貸出可能 (721-タナカ)

いかがでしたか？ 興味のある方は、お気軽にカウンターへお声かけください。
館内閲覧のみのご利用也大歓迎です！

図書館カレンダー 7月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

図書館カレンダー 8月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

印は休館日

2020年7月1日発行

編集：福島市西口ライブラリー
〒960-8053
福島市三河南町1-20
Tel.024-525-4023
発行：福島市立図書館
〒960-8018
福島市松木町1-1
Tel.024-531-6551
ホームページ：
<http://www.city.fukushima.fukushima.jp/tosyo-kanri/kanko/toshokan/>
ふくしまウェブ携帯版アドレス
<http://www.city.fukushima.fukushima.jp/mobile>



福島市西口ライブラリー広報

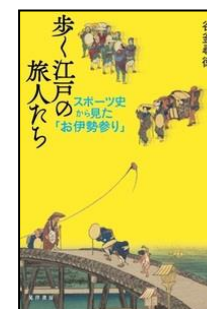
西口ライブ発信

2020年
7・8月号

新着本案内



『思わず見とれるゼリースイーツ』
大越 郷子 著
誠文堂新光社 (596-オオコ)
ゼラチン・寒天・アガーの特徴を生かしたゼリーを41品掲載。スパークリングワインのゼリー、水ようかん、レインボーカラーゼリーなど、おしゃれで美しいスイーツの作り方を写真とともに楽しむことができます。



『歩く江戸の旅人たち』
谷釜 尋徳 著
晃洋書房 (384-タニガ)
近世後期、長距離・長期間にわたる旅はいかにして行われたのか。歩き方やお助けアイテム、旅費といった実態について、旅日記などの史料をもとに詳しく分析、アスリート並みの歩行能力を持った旅人たちの真の姿に迫ります。



『図解手外科専門医が教える手根管症候群とヘバーデン結節の治し方』
菊池 淑人 監修／日東書院本社 (494-ズカイ)
「手外科」とは、整形外科の中でも手や指、腕を専門的に治療する診療科目です。本書では、手外科専門医の著者が「しびれ」「変形」「痛み」に焦点をあて、手の病気を徹底的に解説します。図やイラストが豊富で分かりやすい一冊です。



『旅のつばくろ』
沢木 耕太郎 著
新潮社 (915. 6-サワキ)
仕事で訪れた山形県の遊佐町、観光で訪れた岩手県の花巻市など、様々な土地と、そこで得た縁を綴った短篇集です。自宅にいながら旅の良さを感じられます。ちなみに、「つばくろ」とは燕のことで、春の季語です。



『やきものの教科書』
陶工房編集部 編
誠文堂新光社 (751-ヤキモ)
種類や産地が多く奥が深い、やきものの世界。その基礎知識や作り方の工程・技法、歴史を鮮やかな写真で紹介しています。やきものの用語集と産地ガイドも収録されており、初めて触れる方にもおすすめです。

新着本



西ロライブラリーに新しく入った本を一部紹介します。

入社1年目ビジネス文書の教科書 西出 ひろ子 著／プレジデント社(336ーニシデ)	食いしん坊発明家 小泉 武夫 著／新潮社(Fーコイズ)
対人援助の現場で使える承認する・勇気づける技術便利帖 大谷 佳子 著／翔泳社(369ーオオヤ)	駆け入りの寺 澤田 瞳子 著／文藝春秋(Fーサワダ)
知っておきたい日本の絶滅危惧植物図鑑 長澤 淳一・瀬戸口 浩彰 著／創元社(472ーナガサ)	銀花の蔵 遠田 潤子 著／新潮社(Fートオダ)
見つけて検索!日本のカエルフィールドガイド カエル探偵団 編／文一総合出版(487ーミツケ)	妖(あやかし)の掟 誉田 哲也 著／文藝春秋(Fーホンダ)
魯山人の和食力 北大路 魯山人 著／興陽館(596ーキタオ)	心にいつも猫をかかえて 村山 早紀 著／エクスナレッジ(Fームラヤ)
つるバラの選び方・育て方・仕立て方 村上 敏 著／誠文堂新光社(627ームラカ)	告解 薬丸 岳 著／講談社(Fーヤクマ)
さくら日本切手カタログ 2021年版 日本郵趣協会(693ーサクラ)	血の記憶 麻野 涼 著／文芸社(PFーアサノ)
日本美術の底力 山下 裕二 著／NHK 出版(702ーヤマシ)	ちびねこ亭の思い出ごはん 高橋 由太 著／光文社(PFータカハ)
初心者のためのピアノ・コード講座 2020 自由現代社編集部 編著／自由現代社(763ーシヨシ)	最強同心剣之介 4 早見 俊 著／コスミック出版(PFーハヤミ)
究極の競馬ガイドブック 長谷川 雄啓 著／日本文芸社(788ーハセガ)	女副署長 松嶋 智左 著／新潮社(PFーマツシ)

作家と



珈琲

みなさんは、珈琲は好きですか。著名な作家には多くの珈琲好きがいて、現在も行きつけと言われる喫茶店が何店舗も存在しています。

しかし、珈琲好きにも様々あるようで、松本清張は一日に何杯も飲みましたが、家族が淹れた普通の珈琲、不味い珈琲、専門店の美味しい珈琲も選り好みすることがなかったそうです。また、甘党だったため、砂糖をスプーン三杯入れて飲んでいました。一方、井上ひさしはエスプレッソマシーンを使い、自宅で楽しむ本格派でした。来客の際には、アイスクリームに熱い珈琲をかけたアッフオガードを楽しそうにふるまっていました。

いつもと同じ珈琲も、作家に思いを馳せながら飲むと、また違う味わいを感じられるかもしれません。

参考文献:『作家の珈琲』コロナブックス編集部 編／平凡社(910. 2ーサツカ)

ライブラリアンの

展示★名作案内



心と体



切っても切れない…



『よれよれ肉体百科』

群 ようこ 著

文藝春秋(914. 6ームレヨ)

年をとると、身体のあちこちに不具合を抱えるもの…。しかし、嘆いてばかりじゃ楽しくなんて生きられない！ 老いを受け入れ、時に喝を入れるアンチ・アンチエイジングエッセイです。 56ヶ所についてのエピソードが収録されています。



『ココロとカラダに効く

ハーブ便利帳』

真木 文絵 著 池上 文雄 監修

NHK 出版(499ーマキフ)

ハーブに含まれている成分は体に優しく、負担をかけず穏やかに作用します。本書では、多様なハーブの種類や楽しみ方、体調不良時の活用法を詳しく紹介しています。ハーブを味方に、暑い夏を乗り切りましょう！



『心とカラダを整えるおとなのための1分音読』

山口 諒司 著／自由国民社(809ーヤマグ)

音読には、ストレス解消や脳の活性化などの効果があります。「走れメロス」「坊ちゃん」他、名作から抜粋された文章を読み、心も体もリラックスしませんか？ 単語の解説や、ワンポイントアドバイスもあり、だれでも気軽にチャレンジすることができます。



『うつ病九段』

先崎 学 著

文藝春秋(796ーセンザ)

著者はうつ病で入院し、一年ほど休業していたプロ棋士。「もう、将棋の世界には戻れないかもしれない」引退を考えた彼を救ったのは、ひたむきに打ち込んできた将棋だった。当事者が語る、うつ病の発症から回復までの記録である。



『がっかり行進曲』

中島 たい子 著

筑摩書房(SFーナカジ)

ぜんそくを患う実花は、遠足や運動会などの前夜にきまって発作に襲われてしまう。楽しみにしていたイベントはいつも参加できない、いわば「がっかりのプロ」だ。常にモヤモヤした気持ちを抱えていたが、ある歌を聴いて衝撃を受け…。